

平成29年度

事業報告

公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団

平成29年度 公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団事業報告目次

| | | | |
|----|---------------|--------------------|-------|
| 1、 | 概要報告 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| 2、 | 公益目的事業 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1～6 |
| 3、 | 施設管理事業 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 4、 | 収益事業 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 5、 | 法人事業 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 6、 | 事業準備金 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 7、 | 事業報告附属明細 事業実績 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 7. 8 |
| 8、 | 理事会・評議員会の開催状況 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 9. 10 |

平成 29 年度事業報告

1 事業の概要

第2次「鈴鹿市文化振興ビジョン」を指針として、文化芸術事業を企画実施しました。

第2次「鈴鹿市文化振興ビジョン」重点施策

1. 文化にふれるまち
2. 音楽のまち
3. 子どもが元気なまち

「市民シアター」では、クラシック、軽音楽、伝統芸能、親子対象など幅広く実施しました。特に「避難訓練コンサート」は、鑑賞と地震災害からの避難訓練をあわせて体験する初の取り組みとして各方面の注目を集めました。また、鈴鹿市民会館リニューアルオープン記念の事業を実施しました。

学び・体験の機会を提供する「文化工房」では、市民大学文芸学科、文化、美術、放送の各セミナーと、子どもも参加するワークショップを実施しました。

市の文化振興事業を受託して実施する「第50回鈴鹿市美術展」「第26回鈴鹿市文芸賞」は、それぞれ市民の創作意欲を高める伝統のある取組として、また、音楽の盛んな街らしく「鈴鹿の街音楽祭 2017」「吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿」はこれまで以上に多くの来場者がありました。

2 公益目的事業

(1) 市民シアター (9 公演実施)

【クラシック系音楽公演】 (3 公演)

①「千住真理子&横山幸雄デュオ・リサイタル ～大人のデュエット～」
ヴァイオリニストに執筆やボランティアなど幅広い分野で活躍する千住真理子と、ショパン国際コンクールでは日本人として最年少入賞して以来、最前線で活躍する横山幸雄を迎えて行われた贅沢ながら堅苦しさを感じさせないコンサートでした。



②宝くじ文化公演 関西二期会 presents「映画音楽とオペラアリアへの誘い」
関西二期会が誇る日本のオペラ界の実力者たちと、地元三重県の声楽家、関西二期会オペラアンサンブルによるステージ。指揮者に寺岡清高、司会・弁士に桂米團治を交えた贅沢な内容を宝くじ助成により特別料金で開催しました。



③ 「スイーツ&カフェコンサート Vol.7」

平日の午後、地元有名ケーキ店のオリジナルケーキとコーヒーや紅茶を楽しみながら、気軽に音楽を鑑賞していただく人気企画。チケットも完売いたしました。



【軽音楽系公演】 (2公演)

① 「すずかJAZZ Vol.4」

鈴鹿市出身のジャズミュージシャン、江藤良人 (Ds)、山下真理 (Vib)、中村好江 (Tp) が、それぞれのバンドを率いて2年ぶりに実現したコンサート。神戸小学校金管バンドクラブも初参加し共演しました。

② 「鈴ゴス&The Continental Family Xmas Concert In Suzuka」

鈴鹿のクリスマスに定着してきたゴスペルコンサート。今回は12回目を迎え鈴鹿市内を中心に県内から100名を超える一般参加のクワイアが集まり、プロのゴスペルグループに負けない迫力あるコンサートとなりました。



【伝統芸能公演】 (2公演)

① 「野村萬斎 狂言の現在～鈴鹿市民会館リニューアルオープン記念公演～」

鈴鹿市民会館に特設の能舞台を設けて開催しました。レクチャートークによって狂言をより楽しむことができました。また、リニューアルオープンの記念公演となったことから素囃子「神舞」や「末広がり」など、おめでたい内容の番組が披露されました。

② 「第13回けやき寄席 桂ざこば一門会」

13回目のけやき寄席は上方落語で、桂ざこば一門会を開催しました。ざこば師匠の体調面などの心配もありましたが、本番ではご本人のコメントと小噺が会場をほっとさせました。



【親子・子ども向け公演】 (1公演)

① セントラル愛知交響楽団ファミリーコンサート「ゼーンぶジブリ!!Vol.2」

2年前にも開催し完売だったジブリ公演は、今回も完売し、大人も子どもも楽しめる公演となりました。



【市民参加型公演】（1公演）

① 「避難訓練コンサート」

コンサート中に地震が発生した場合を想定して、実際に演奏を中断し、演奏者や観客、スタッフの初期対応や避難行動などの訓練を行いました。また、防災講話、防災グッズの展示なども行いました。



(2) 共催事業（2事業実施）

① 「合唱フェスティバル in 鈴鹿 2018 早春コンサート」

（合唱フェスティバル実行委員会共催）

② 第12回白子高校創作ミュージカル「鈴鹿の偉人大黒屋光太夫」

（三重県立白子高等学校共催）

(3) 文化工房（5事業実施）

① 鈴鹿市民大学文芸学科（5月～11月にかけて6回実施）

テーマ「昭和レクイエム ～その時代の証言者たち～」

② 文化セミナー（5回実施）

- ・「夏休み子ども科学教室 -196℃の世界 液体ちっ素で遊ぼう！」

学校では体験することが難しい実験や観察を数多く実施しました。学年や学校の枠を越え、少人数のグループとすることで積極的に参加し、楽しく学ぶことができました。

- ・「天然醸造の味噌とたまり」～東海醸造を訪ねて（秋編）～ 協力：東海醸造（株）
- ・「お茶をたのしむ ～伊勢茶工房ささらを訪ねて～」 協力：伊勢茶工房（株）ささら
- ・「コーヒーの歴史と文化」（2回実施） 協力：AGF 鈴鹿（株）



③ 美術セミナー

「日本美の再発見 ブルーノ・タウトから岡本太郎まで」

主催：（公財）鈴鹿市文化振興事業団、三重県立美術館友の会、三重県立美術館

④放送セミナー (2番組制作)

前編「在野の文士 清水信 その風貌と軌跡」(11月1日～11月15日放送)

後編「在野の文士 清水信 その時代と人々」(H30年2月16日～2月28日放送)

鈴鹿市の文芸を牽引してきた故・清水信に光を当てた番組を、鈴鹿市文芸賞や市民大学文芸学科の関係者の協力を得て制作しました。市内の8企業・団体から協賛をいただきました。また、今回から鈴鹿市、四日市市、三重県の各図書館に番組DVDを寄贈し、いつでも視聴することができるようになりました。

⑤ワークショップ、アウトリーチ

- ・ゴスペルワークショップ Kids (3回)、一般 (4回)
- ・アウトリーチ事業 小学校3校、特別養護老人ホーム「鈴の丘」



- ・公民館 Presents 「ミュージック・ガーデン」 (合計3公民館)

コンサートの機会が少なく、出かけることが難しい地域の方に、公民館を会場とした本格的なコンサートを実施しました。



- ・おでかけコンサート 小学校1校

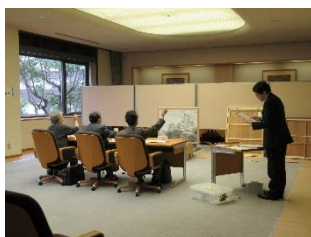
「吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿」の一環として、桜島小学校で「おでかけコンサート」を実施しました。初めて見る楽器の名前、音の違い、生の音の迫力などを通じ、全学年、同じ空間で吹奏楽の楽しさを体験しました。(出演: BLACK BOTTOM BRASS BAND)



(4) 鈴鹿市受託事業 (4 事業実施)

①第 50 回鈴鹿市美術展

H29 年度は 322 点の出品、期間中来場者は延べ 3,021 人となりました。また、12 の企業、団体から賞や協賛をいただき、幅広く支援していただくことができました。第 50 回記念として「鈴鹿市美術展あなたが選ぶ記念賞」を設け、来場者による投票で賞を決定しました。展覧会場では審査員によるギャラリートークも実施しました。入賞作品は展覧会で展示し、「美術展目録」に掲載して一般に販売しました。



②第 26 回鈴鹿市文芸賞

一般部門では散文（小説・評論等、エッセイ、アフォリズム）、短詩型（詩、短歌、俳句、川柳）で 88 作品、ジュニアの部では散文と短詩型で 1,295 点の応募がありました。これは昨年と比べ一般は 10 作品、ジュニアは 333 作品の増加となりました。市内外で長年活躍されている文芸学科の講師陣を中心に審査を行い、各ジャンルで最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定し贈呈式を行いました。また、受賞作品は文芸誌「市民文化 2018」に掲載して一般の方に販売しました。



③鈴鹿の街音楽祭 2017 ～音楽でみんなつながろう～

2011 年のイベントから 7 回目の開催となりました。各音楽団体代表が中心となって実行委員会をつくり取組んできました。合唱や声楽、吹奏楽、和太鼓、軽音楽等、多彩なジャンルと小学生から一般まで幅広い年代の方が出演しました。けやきホールで 15 団体、さつきプラザでは軽音楽を中心にオーディションで選ばれた 11 グループが演奏し、入場者総数（延べ）は 2,137 名で、鈴鹿の街音楽祭としては最多人数となりました。音楽祭を多くの市民に知っていただくために、ランチタイムコンサートを鈴鹿ハンターサブコートで開催しました。



④吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿～鈴鹿市民会館リニューアルオープン記念公演～
鈴鹿市内の小、中、高校 6 校が出演しました。特別ゲストとしてユーフォニアム奏者である露木薫氏を招き、神戸中学校と白子高校の 2 校と共演しました。会場ロビーでは楽器本体の展示や試奏体験、楽譜の販売なども行いました。



(5) 広報事業

広報媒体として文化情報紙「けやき」を年間 11 回（各回 76,900 部）発行し、市の「広報すずか」への折込や、県内の主要公共施設等へ配布・配架しました。また、事業ごとのチラシ、ポスターも作成しました。三重県全域及びラジオ聴取者への情報提供として FM 三重でのスポット CM も積極的に行いました。ホームページは更新をこまめに行い、最新の情報の提供に努めました。

3 施設管理事業

現在、当事業団は施設の管理運営を実施しておりませんが、指定管理者制度が導入される場合に備えて検討をしてきました。H29 年度は施設管理運営の研究と人材育成を進めるために、他の公益財団へのヒアリングや施設管理業務に関する研修等を行いました。

4 収益事業

H29 年度は収益事業の実施はありませんでしたが、主催公演時の CD・DVD、書籍等の販売を行いました。

5 法人事業

理事会を 4 回、評議員会を 4 回開催（みなし、臨時を含む）しました。H29 年度は公益認定後初の全役員任期満了となりました。また、公益法人に関する研修に参加する他、会計ソフトの更新に伴う調査研究や防火管理者講習会への参加、職員人権研修等を行いました。

6 事業準備金

公益財団法人としての役割を果たすために以下の事業準備の積立を行いました。

【鈴鹿市文化振興事業団次世代育成事業】

H30 年度、H31 年度に鈴鹿市内の小中学校全 30 校の 5 年生全員に、本格的なオーケストラ演奏の観賞機会を提供する「ときめきクラシック Kids コンサート」を実施する為に、各々に 100 万円ずつ積立定期を行いました。

H29年度事業報告附属明細 事業実績

| 事業分類 | 名 称 | 開催日時 | 開催場所 | 入場料 参加料 | 参加人数/定員 (目標) | 事 業 報 告 | |
|----------------------------|--|--|-------------------|-------------------|--|-----------------|---|
| 市民 シ ア タ ー | クラ シ ッ ク 系 | 千住真理子&横山幸雄 デュオ・リサイタル ～大人のデュエット～ | 6月3日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席指定】 4,000円 | 383/505 | 実力、人気を兼ね備えた二人による、贅沢なのに堅苦しくない、夢の共演が実現した。馴染みのある小品をちりばめ、お互いのソ ロで、お互いを引き立てあうコンサートになった。 |
| | | 宝くじ文化公演 関西二期会presents 「映画音楽とオペラアリアへの誘い」 | 9月3日(日) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席指定】 一般 3,000円 高校生以下 1,500円 | 337/505 | 関西二期会と三重県出身の音楽家、関西二期会オペラアンサン ブルによるステージ。指揮者に寺岡清高、司会・弁士に桂米園治 を交えた贅沢な内容を、宝くじ助成により特別料金で開催した。 第1部 ～弁士の物語～ミュージカル オブ サイレンス 第2部 ～クラシック名曲集～ |
| | | スイーツ&カフェコンサートVol.7 | 平成30年 3月22日(木) | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 【全席自由】 1,500円 | 102/100 (完売) | 平日の午後、時間に余裕のある層を対象に、地元有名ケーキ店 のオリジナルケーキとコーヒーや紅茶を楽しみながら、プロが奏で るクラシック等を鑑賞していただく人気企画。演奏もスイーツも質 が高く好評。 出演:「Quatuor B」(サクソフーンカルテット) スイーツ協力店:エトワール・f・フィランテ |
| | 軽 音 楽 系 | すずかJAZZ Vol.4 | 7月9日(日) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席自由】 前売 2,500円 当日 3,000円 | 306/505 | 鈴鹿市出身のジャズミュージシャン江藤良人(ds)、中村好江(tp)、 山下真理(vib)の3人が、それぞれのグループの音楽性と魅力を 発揮し、素晴らしいステージとなった。神戸小学校金管バンドクラ ブとの共演も楽しく、次代を担う子どもたちにとっても良い刺激と なった。 |
| | | 鈴ゴス&The Continental Family Xmas Concert In Suzuka | 12月17日(日) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席自由】 1,500円 | 352/505 | 12回目となったコンサート。アンケート結果から、観客層は40歳代 を中心に幅広い年齢層であった。ステージと客席とが一体となっ た楽しくホットなゴスペルコンサートであった。 |
| | 伝 統 芸 能 | 第13回けやき寄席 桂ざこば一門会 | 9月9日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席指定】 3,500円 | 244/505 | 人情味あふれるキャラクターで人気の桂ざこばが、一門筆頭の桂 塩鯛ほか門弟とともに登場。上方落語をたっぷり楽しむことがで きた。 |
| | | 野村萬斎 狂言の現在 ～鈴鹿市民会館リニューアルオープン記念公演～ | 平成30年 1月27日(土) | 鈴鹿市民会館 | 【全席指定】 5,500円 | 789/1275 | 狂言界で抜群の人気を誇る、野村萬斎の公演。リニューアルオー プン記念として市民会館に能舞台を特設して開催した。演目「末 広かり」「小傘」。野村萬斎の軽妙なレクチャートークで、狂言の楽 しみ方、見どころをわかりやすく解説。6年連続の公演で鈴鹿市以 外からの来場者も多く、広範囲にアピールすることができた。 |
| | 親 子 フ ァ ミ リ 向 け | セントラル愛知交響楽団ファミリーコンサート ゼーンぶジブリ!! Vol.2 | 7月2日(日) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席自由】 一般1,500円 子ども500円 | 489/505 (完売) | 音楽で聴くジブリの世界は世代を超えて人気が高く、完売となっ た。開演前にワークショップとして、子どもたちが楽団員の指導の もと、紙で楽器を作り、客席から演奏に参加し、音楽の楽しさを身 近に体験することができた。 |
| | 市 民 参 加 型 | 避難訓練コンサート | 12月16日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 【全席自由】 入場無料 | 300/505 | コンサート中に地震に遭遇した場合を想定し、音響、照明などの 効果も加えてリアル感にあふれるコンサートになった。地震発生 から避難完了までの誘導、観客の行動、所要時間など貴重な経 験が得られた。マスコミの取材や他館等の視察も多く、先駆的な 事業となった。 第1部 コンサートと避難訓練、第2部 防災講話とコンサート 同時開催 防災展示・体験ブース 主催:鈴鹿市、(公財)鈴鹿市文化振興事業団 協力:鈴鹿市社会福祉協議会 鈴鹿地区みえ防災コーディネーター 鈴鹿市災害ボランティアコーディネーターズ 出演:白子ウインドシンフォニカ |
| | 共 催 事 業 | 合唱 合唱フェスティバルin鈴鹿2018 早春コンサート ～鈴鹿市民会館リニューアルオープン記念公演～ | 平成30年 3月18日(日) | 鈴鹿市民会館 | 【全席自由】 500円 | 721/1275 | 鈴鹿市内の8つの合唱団によるコンサート。今回は市民会館改修 工事のため3月開催となり、「早春コンサート」として実施した。 出演:西部少年少女合唱団、鈴鹿女声コーラス、西部混声合唱 団、アンサンブルGG、SUZUKA秋桜、鈴鹿少年少女合唱団、花の 和リピート、鈴鹿混声合唱団 |
| ミ ュ ー ジ カ ル | | 第12回白子高校創作ミュージカル 「鈴鹿の偉人大黒屋光太夫」 | 平成30年 2月24日(土) | 鈴鹿市民会館 | 【全席自由】 500円 | 430/1275 | 地元の偉人・大黒屋光太夫を創作ミュージカルとして取り上げ、 白子高校文化教養吹奏楽コースの生徒が脚本・作曲・演出など 全てを手がけた。本公演も第12回目を迎え、出演者の歌唱力や 演技力など質の向上が認められる内容であった。 |
| 文 化 工 房 事 業 | 鈴 鹿 市 民 大 学 文 芸 学 科 | 「昭和レクイエム」 ～その時代の証言者たち～ | 5月10日(水) | 鈴鹿市文化会館 第1研修室 | 各回 1,000円 | 43/70 | 「文士の風貌 追悼 清水 信」(講師 衣斐弘行、福嶋礼子) |
| | | | 6月14日(水) | | | 26/70 | 「日本の深い霧」 遠藤周作論(講師 名村和泰) 伊藤桂一論(講師 津坂治男) |
| | | | 7月12日(水) | | | 41/70 | 「エンタメ小説に迫る」 太宰 治論(講師 藤田充伯) 宮尾登美子論(講師 河原徳子) |
| | | | 9月13日(水) | | | 28/70 | 「表現の自由を求めて」 泉 鏡花論(講師 戸田真樹) 有吉佐和子論(講師 松嶋 節) |
| | | | 10月11日(水) | | | 27/70 | 「抒情の行方について」 津田清子論(講師 山中悦子) 時実新子論(講師 青砥たかこ) |
| | | | 11月15日(水) | | | 28/70 | 「文士の友情とは」 宮 柊二論(講師 達知和子) 高井有一論(講師 衣斐弘行) |

| 事業分類 | 名 称 | 開催日時 | 開催場所 | 入場料 参加料 | 参加人数/定員 (目標) | 事 業 報 告 | |
|---------------------------------|--|---|---|--|--|--|---|
| 文化 工 房 事 業 | 文化 セ ミ ナ ー | 「夏休み子ども科学教室」 -196℃の世界 液体窒素で遊ぼう! | 8月10日(木) | 鈴鹿市文化会館 美術工芸室 | 参加費 500円 | 31/30 | 空気の重さや成分について実験、観察を通して学んだ後、液体窒素を用いて超低温の実験を体験した。 |
| | | 鈴鹿の自然が生んだ天然醸造の味噌とたまり ～東海醸造を訪ねて(秋編)～ | 9月27日(水) | 東海醸造(株) | 参加費 1,000円 | 39/40 | 今回は、気温の高い、発酵の盛んな時期に実施し、桶からたまりを初めて取り出す「桶開き」を見学することができた。 |
| | | お茶をたのしむ ～伊勢茶工房ささらを訪ねて～ | 11月29日(水) | 伊勢茶工房 (株)ささら | 参加費 1,000円 | 12/40 | お茶の産地、鈴鹿の西部で全国的に屈指の規模を誇る工場を訪ね、お茶に関する講座と工場見学を行った。 |
| | | 「コーヒーの歴史と文化」 (2回実施) | 第1回 12月21日(木) 第2回 平成30年 2月15日(木) | AGF鈴鹿(株) | 参加費 1,000円 | 第1回 48/50 第2回 43/50 | 映像と展示の見学の後に、コーヒーの歴史と文化の講義を受け、コーヒーの淹れ方実習を行った。鈴鹿抹茶を使ったスイーツをいただきながら楽しく学ぶことができた。2回の講座はいずれも申込受付開始後、数日で定員に達した。 |
| | セ ミ ナ ー | 日本美の再発見 ブルーノ・タウトから岡本太郎まで | 11月2日(金) | 鈴鹿市文化会館 美術工芸室 | 無料 | 42/60 | 三重県立美術館友の会との共催。セミナー参加者にも展示会を鑑賞していただくため、美術展開催中に実施している。三重県立美術館 速水豊館長による解説。 |
| | 放 送 セ ミ ナ ー | 前編 「在野の文士 清水信 その風貌と軌跡」 後編 「在野の文士 清水信 その時代と人々」 | 放送日 前編 11月1日～15日 後編 平成30年 2月16日～28日 | (株)ケーブルネット 鈴鹿との共同制作 | — | — | 家に居ながら楽しく学ぶことを目的に、毎年テーマを決めて年間2本の番組を制作。平成29年度は地方の文学者の育成指導に情熱を傾け、鈴鹿の文芸賞などを牽引してきた故・清水信をテーマとし、文芸賞、市民大学文芸学科の講師陣の協力を得て番組を制作した。市内企業、団体8社による協賛をいただいた。 |
| | ワ ー ク シ ョ ッ プ 、 ア ウ ト リ ー チ | ゴスペルワークショップ | 一般 10/29、11/26 12/3、12/10 Kids 10/29、11/26 12/10 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 参加費 一般 4,500円 Kids 3,000円 | 一般 85 Kids 20 | ゴスペルコンサート出演者でもある、コンチネンタルファミリーの北出・北郡講師によるゴスペルワークショップ。今回は映画音楽の名曲をゴスペルクワイア風のアレンジで取り上げた。新規の参加者と経験者が一緒に作りあげる場となった。 |
| | | Quatuor B アウトリーチ | 平成30年 2月22日(木) 2月23日(金) | 2月22日 白子小学校 石薬師小学校 2月23日 特別養護老人 ホーム鈴の丘 牧田小学校 | 無料 | 白子小 68+5 石薬師小 56+4 鈴の丘 約100 牧田小 73+3 | 地域交流事業。普段、プロの演奏に触れる機会の少ない子どもたちや特別養護老人ホームの方に、アーティストが直接出向き、間近で演奏に触れ、音楽の素晴らしさを体験していただいた。出演:「Quatuor B」(サクソフーンカルテット) |
| | | 河曲公民館Presents 「ミュージック・ガーデン」 | 9月6日(水) | 河曲公民館 2階ホール | 【全席自由】 500円 | 31/40 | 新規事業として今年度より開催。鈴鹿市地域協働課と公民館の協力を得て、地域の方に身近に本格的なコンサートを楽しんで頂いた。出演:クアルト クラリネット アンサンブル |
| | | 飯野公民館Presents 「ミュージック・ガーデン」 | 9月15日(金) | 飯野公民館 1階ホール | 【全席自由】 500円 | 62/60 | 出演:伊藤 圭佑(津軽三味線)、浅野 聡太(和太鼓) |
| 久間田公民館Presents 「ミュージック・ガーデン」 | | 9月19日(火) | 久間田公民館 2階ホール | 【全席自由】 500円 | 46/50 | 出演:伊藤 圭佑(津軽三味線)、浅野 聡太(和太鼓) | |
| アウトリーチ おでかけコンサート | | 平成30年 3月2日(金) | 桜島小学校 | 無料 | 全学年 787 | 「吹奏楽フェスティバルin鈴鹿」のイベントとして市内小学校にプロのプラスバンドが出向きミニコンサートを開催。初めて見る楽器の名前、音の違い、生の音の迫力などを通じ、1年生から6年生までが同じ空間で吹奏楽の楽しさを体験した。出演:BLACK BOTTOM BRASS BAND | |
| 鈴 鹿 市 受 託 事 業 | 第50回鈴鹿市美術展 | 公開審査 10月24日(火) 展覧会 11月1日(水) から 11月5日(日) 表彰式 ギャラリートーク 11月5日(日) | 鈴鹿市文化会館 各展示会場 表彰式 けやきホール ギャラリートーク 各展示会場 | 観覧無料 出品料 一般1,000円 会員1,000円 高校生無料 | 出品数合計 322点 (内訳) 一般審査対象 245点 会員77点 展覧会期間中の 入場者数合計 3,021 | 出品数合計はほぼ昨年並みで、高校生の出品数が増加した。入選等の展示作品は303点で昨年と同数であり、作品の評価は高いものであった。入選作品は図録に掲載するとともに、市広報や各メディアで取り上げられ、広く市民に知っていただくことができた。本美術展は、(公財)岡田文化財団、鈴鹿商工会議所、鈴鹿市芸術文化協会等を始め、地元企業、団体の協賛を合計12件得ることができた。 | |
| | 第26回鈴鹿市文芸賞 | 贈呈式 平成30年 3月10日(土) | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 出品料 一般1,000円 ジュニア無料 | 出品数 一般 88 ジュニア 1,295 | 出品数は、一般部門で昨年より10作品、ジュニア部門では333作品増加した。贈呈式では賞の贈呈後、受賞作品の朗読が行われた。受賞作品を掲載した「市民文化2018」を発行し販売した。 | |
| | 音楽の街事業 | ランチタイムコンサート 11月14日(火) 音楽祭 11月19日(日) | 鈴鹿ハンター サブコート 鈴鹿市文化会館 | 無料 | ランチタイムコンサート 約120 音楽祭 2,137(出演者含) | 市内で活動する音楽団体の代表を中心に実行委員会を重ね、出演者やボランティアなど、みんなで作る音楽祭となった。入場者は昨年(1,261名)より大きく増えた。出演:けやきホール15団体・グループ。さつきプラザ:オーディションで選ばれた11団体。ランチタイムコンサートは鈴鹿ハンターで実施し観覧者も昨年より増えた。(2団体出演) | |
| 広 報 事 業 | 吹奏楽フェスティバルin鈴鹿 ～鈴鹿市民会館リニューアルオープン記念公演～ | 平成30年 3月17日(土) | 鈴鹿市民会館 | 【全席自由】 500円 | 1,315/1,275 (出演者含) | 吹奏楽の盛んな鈴鹿らしく、小学校から高校まで、各校の個性と実力を存分に発揮したフェスティバルとなった。入場者数はこれまでで最多となった。出演:神戸小学校金管バンド・玉垣小学校金管バンド合同、神戸中学校、白子中学校、神戸高校、白子高校の各吹奏楽部。ゲスト出演、露木薫(ユーフォニアム奏者) | |
| | 鈴鹿市文化情報「けやき」発行 | 年間11回発行。各回76,900部。広報すずかに折り込み。関係機関、施設に配布、配架。 | | | | | |
| | 各事業チラシ、ポスター作成 | 事業ごとに作成。印刷数は事業によって異なる(チラシ1,500枚～13,000枚)。 | | | | | |
| | マスコミの活用 | FM三重でのスポットCM(通年)、記者クラブ等への情報提供、掲載依頼(通年) | | | | | |
| | ホームページの活用、その他 | 新情報の掲載、更新(通年)。ダイレクトメール。 | | | | | |

平成29年度理事会、評議員会の開催状況について

(1) 理事会の開催

第1回理事会（平成29年6月7日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|--|
| 議案第1号 | 「鈴鹿市文化振興事業団次世代育成事業」特定費用準備資金の保有(案)について |
| 議案第2号 | 「鈴鹿市文化振興事業団設立25周年記念事業」特定費用準備資金の保有(案)について |
| 議案第3号 | 平成28年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業報告及び附属明細書について |
| 議案第4号 | 平成28年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算報告及び附属明細書について |
| 議案第5号 | 平成29年度 第1回定時評議員会の招集について |
| 報告第1号 | 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告 |

第2回理事会（臨時）（平成29年6月29日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 議案第1号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事長・副理事長・常務理事の選定について |
|-------|--------------------------------------|

第3回理事会（平成29年11月22日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|---|
| 議案第1号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団 平成29年度収支予算書（正味財産増減計算書）の変更の決議について |
| 議案第2号 | 平成29年度 第2回定時評議員会の招集について |
| 報告第1号 | 理事長及び常務理事の職務執行状況 |
| 報告第2号 | 平成29年度事業実施状況及び収支予算の執行状況 |

第4回理事会（平成30年3月6日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|---|
| 議案第1号 | 平成30年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画（案）の決議について |
| 議案第2号 | 平成30年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書（案）の決議について |
| 議案第3号 | 平成30年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み（案）の決議について |
| 議案第4号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団嘱託職員就業規程の一部改正の決議について |
| 議案第5号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団臨時職員就業規程の一部改正の決議について |
| 議案第6号 | 平成29年度 第3回定時評議員会の招集について |
| 報告第1号 | 理事長及び常務理事の職務執行状況 |
| 報告第2号 | 平成29年度事業実施状況及び収支予算の執行状況 |

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会(みなし・平成29年6月22日)

| | |
|--------|--|
| 議案第 1号 | 平成28年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算報告(貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録)の承認について |
|--------|--|

臨時評議員会(平成29年6月29日 鈴鹿市文化会館2階会議室)

| | |
|--------|---------------------|
| 議案第 1号 | 理事の選任について |
| 議案第 2号 | 評議員の選任について |
| 議案第 3号 | 監事の選任について |
| 報告第 1号 | 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告 |

第2回評議員会(平成29年12月14日 鈴鹿市文化会館2階会議室)

| | |
|--------|---|
| 議案第 1号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団 平成29年度収支予算書(正味財産増減計算書)の変更の承認について |
| 議案第 2号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事の選任について |
| 議案第 3号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団評議員の選任について |
| 報告第 1号 | 理事長及び常務理事の職務執行状況 |
| 報告第 2号 | 平成29年度事業実施状況及び収支予算の執行状況 |

第3回評議員会(平成30年3月23日 鈴鹿市文化会館2階会議室)

| | |
|--------|--|
| 議案第 1号 | 平成30年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画書の承認について |
| 議案第 2号 | 平成30年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書の承認について |
| 議案第 3号 | 平成30年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込みについての承認について |
| 報告第 1号 | 理事長及び常務理事の職務執行状況 |
| 報告第 2号 | 平成29年度事業実施状況及び収支予算の執行状況 |
| 報告第 3号 | 就業規程の一部改正について |